

PET-CT 予約時の注意点

ご依頼病院 様

- PET-CT 検査は **CT 造影無し (単純)** と **CT 造影有り** の 2 種類の検査より選択してください。
 - * **CT 造影有り** の場合、PET-CT 検査後、追加で造影 CT を撮影して PET 画像と重ね合わせします。また、検査を行うには **造影剤の使用の間診票** 及び **造影剤の説明と使用同意書** が必要となります。
- 検査時間は体重によって異なるので、**体重は電話依頼する前に測定をお願いします。**
- **読影の依頼される際は、申込書内の 読影を依頼する にチェックをお願いします。**
- 当院では、PET 画像と CT 画像は必ずセットで提供となります。

重要確認事項

- **高血糖 (150ml/dl 以上)** の場合は、診断能が低下する場合があります。
 - * 特に **血糖値が 200ml/dl を超える** と患部への集積の低下により偽陰性所見を呈する可能性が高いため、検査できないことがあります。
(検査前インスリン使用不可)
- **バリウム検査** をした場合は、腸内に残ったバリウムが検査結果に影響を及ぼす可能性があるため、1 週間以上間隔を明け、バリウム排泄後に PET 検査の予約をお願いします。
- **妊娠または妊娠の可能性** があれば、原則禁忌となります。
- 服用している薬剤が影響する場合があります。可能であれば検査当日または数日前～当日までの薬の使用はお控えください。
 - * 原則として絶食中は **糖尿病治療薬の服用やインスリン注射** をしないでください。
 - * **ビグアナイド系糖尿病薬** は検査 2 日前より休薬が望ましいです。
(**CT 造影有り** 場合は **検査後も** 造影剤の使用の間診票と同様に休薬してください)
 - * **薬剤の成分等に糖が使用** されているものは服用・注射・点滴しないでください。
 - * **下剤** は検査前日より服用しないでください。
 - * **検査に影響を与える可能性のある薬剤については別紙を参照** してください。
- 入院されている患者様を検査する場合、患者様の状態によって検査終了するまで御施設の看護師等についていただく場合があります。
- **検査のキャンセルは、検査日前日まで** にご連絡をお願いします。
検査当日にキャンセルされた場合、薬剤の代金 (約 5 万円) を請求させていただく場合があります。
- コロナワクチンの接種により接種側の腋下リンパ節等に集積する場合がありますので、可能であれば **接種 4~8 週後以降** に検査の予約をお願いします。また、検査当日に最終摂取日と注射部位を確認させていただきます。
- 水を飲む理由は、検査薬の体外への排出を促進するためと、正常集積してしまう腸管への取り込みを抑制させるためですが、飲水できなくても検査は可能です。

検査に影響を与える可能性のある薬剤について

検査名： PET-CT
PET-CT (造影CT)

○併用注意 (添付文書より)

○膵臓ホルモンインスリン

本剤投与前4時間以内のインスリンの投与は避けること

○影響のある可能性のある薬剤

○ジアゼパム

○塩酸メトホルミン など ビグアナイド系糖尿病薬 (検査2日前より)

○プロポフォール

○エルゴタミン製剤 (塩酸エルゴタミン-カフェイン)

○抗がん剤

○(プレオマイシン シクロホスファミド ビンクリスチン
エトポシド プレドニゾン プロカルバジン
シクロホスファミド ビンクリスチン プロカルバジン
ドキシルビシン (アドリアマイシン))

○リコンビナントエリスロポエチン

○顆粒球コロニー刺激因子(G-CSF)製剤

(国際的なガイドラインでは 14 日間の間隔をあけることが推奨)

○顆粒球マクロファージコロニー刺激因子(GM-CSF)製剤

○インスリン

○塩酸ケタミン

○レボドパ

○プロプラノロール

○ステロイド

○下剤 (検査前日より) 大腸の生理的集積が増強する恐れ

患者様への注意点

検査当日に持っていただくもの

- ・ 500ml の水 または お茶
- ・ 診療情報提供書・委託検査依頼書・高度医療機器共同利用申込書
- ・ 造影検査される方は
造影剤の使用の問診票 及び 造影剤の説明と使用同意書
- ・ チェックなど金属の無い服装でご来院ください
 - * 金属が画像に影響しますので、検査前に外していただきます
- ・ 薬剤注射後 2 時間 30 分ほど、退室できません
 - * 40～60 分の待機時間が 2 回あるので、本などを持参していただくと快適に検査を受けていただけると思います

検査日より以前

- ・ **妊娠または妊娠の可能性**がある場合は、すぐに主治医に連絡してください
- ・ **PET 検査前 1 週間以内にバリウム検査を受けた場合**、主治医にすぐに連絡をお願いします
- ・ **検査のキャンセルは、検査日前日までに**ご連絡をお願いします。
検査当日にキャンセルされた場合、薬剤の代金（約 5 万円）を請求させていただく場合があります

検査前日 ～ 当日

- ・ **検査の 6 時間前より糖分の摂取をしないで下さい**
 - * ご飯やお菓子は 6 時間前に食べ終わる分には取っていただいて良いです
 - * 糖分の入った飲み物も取らないで、水 または お茶 を飲んでください
- ・ 検査に影響する薬がある為、医師の指示で**薬の服用等を検査当日 または 数日前～当日までやめていただく場合があります**
 - * **糖尿病の患者様は、糖尿病治療薬の服用やインスリン注射**をしないでください
- ・ **検査前日及び当日は激しい運動は出来るだけ控えてください**
 - （例：雪かき、農作業、腕立て・腹筋など筋力トレーニング、スポーツ、ランニング、長時間の散歩等）
 - * 運動した部位に薬剤が集まり、目的の部位が見つらなくなることがあります
- ・ **授乳中の場合は、注射後 24 時間は授乳禁止となります**
また、お子さんとの密接な接触は注射後 12 時間避けてください
- ・ 注射後は検査が終わるまで静かにお待ちいただきます、**不要な会話、歩き回る・手足を動かすなどの不要な運動は検査結果に影響する可能性があるためお控えください**

PET-CT 検査 検査所要時間 (3 時間弱)

1. 地域医療連携室にて受付後、**9** 放射線で検査受付していただきます
2. **3-4** 核医学検査室内の待合いすで待っていただきます
必要な方には着替えをしていただきます
検査に影響する金属類を外していただきます
3. 薬剤投与用の針を刺します (同時に血糖値・血圧も測定)
4. 検査薬剤を専用の装置を用いて注射します



5. 検査室内の専用のお部屋で**40分程度**お待ちいただきます
全身および口周りの筋肉へ薬剤が集まるのを防ぐため、検査までの間は静かにお待ちいただいて、会話もお控え頂くようお願いいたします



6. **検査前に必ずトイレに行ってください**



7. 1回目の検査 (10~20分)

8. 再び、専用のお部屋で**40分程度**お待ちいただきます



9. **検査前に必ずトイレに行ってください**

10. 2回目の検査 (20~30分)
必要な方は造影 CT 検査を行います
以上で、検査終了となります

